

事例紹介

ふるさと雇用再生
特別基金事業
【観光分野】

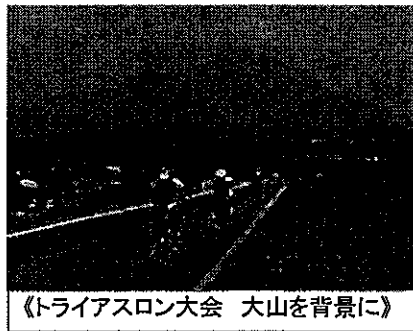
米子市は、日本のトライアスロン発祥の地であり、皆生温泉、大山、中海など温泉・自然に恵まれた地域です。こうした環境、資源を活用して、健康・スポーツをテーマとしたメニューを企画立案の上、お客様に満足いただける商品を提供したいと思えます。



米子市観光協会会長
杵村 善久さん

事業概要	健康・スポーツを切り口とした新しいツアーメニューの開発による観光振興を図る。		<p>米子市</p> <p>地域雇用失業情勢 (事業開始時点の有効求人倍率)</p> <p>鳥取県 0.46倍(季節調整値) 米子管内 0.46倍(原数値)</p>	
委託先	①米子市観光協会 ②皆生温泉旅館組合	新たな雇用創出数		2人
事業費	7,500千円(平成21年度)	事業の開始		平成21年4月～

業務内容	子供たちからトップアスリートの皆様まで、広くスポーツ合宿の誘致活動を実施。宿泊先の紹介や合宿中のコース案内・トレーニングサポート
	ストレッチポール運動・ウォーキング・サイクリングなど健康増進運動と温泉の効果を活用した、健康メニュー商品を企画・実施
	各種健康メニュー商品を既存の旅行商品に組み入れていただくよう、旅行代理店への企画・提案



スタッフのみさなん 皆様にご満足いただける“健康とスポーツ”をテーマとした魅力的なメニューをご提案します！



米子市観光協会ヘルスツーリズム
プロデューサー 小原 エさん

米子市は海、山、温泉などの自然環境が大変豊富です。この環境を最大限に生かした健康プログラムやスポーツをテーマとしたメニューを作り出すことによって、多くのお客様にお越しいただきたいと思っています。米子の良さを体感していただき、健康増進やスポーツの競技力向上にお役に立てるよう頑張ります！



皆生温泉旅館組合ツアー
コーディネーター 平野 哲さん

メニューの一例 大手代理店のツアーにも健康メニューを取入れていただきました。



トライアスロン日本・中国地区代表選手5名が合宿で利用されました。

健康増進のためのストレッチポール運動です。



運動の後は、“海に湯が沸く米子の皆生”温泉でさっぱり汗を流して、心もリフレッシュしてください！

今後の取組み 事業を通じて、この地域を「健康」「スポーツ」「温泉」などをキーワードにしたイメージづくりを行ない、米子・皆生が心身のリフレッシュ・アスリートトレーニングのメッカになるよう目指していきます。
【米子市経済部観光課 課長 永江 浩庸さん】

事例紹介

ふるさと雇用再生
特別基金事業

【教育・文化分野】

宮島細工の伝統工芸士は彫刻とロクロで各2名まで減少しており、技術の断絶が危惧されています。伝統産業の担い手を育成すると同時に、後継者が安定した生活ができるよう、新たな土産物を開発し、安定した雇用と技能継承の仕組みを構築したいと考えています。



宮島細工協同組合理事長
広川和男さん



広島県

事業概要

宮島細工を活用した、新たな土産物の開発、宣伝、販路開拓を行い、新しい宮島ブランドを作ることで伝統産業の後継者の育成及び観光振興を図る。

委託先

宮島細工協同組合
(広島県廿日市市宮島町)
組合員数12人

新たな
雇用創出数

4人 宮島細工の後継者(3名)
事業コーディネーター(1名)

事業費

約988万円(平成21年度)

事業の開始

平成21年5月

地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

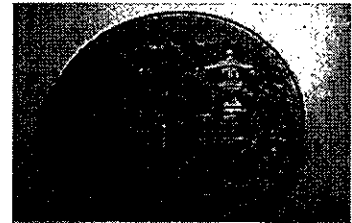
広島県0.54倍(季節調整値)
廿日市管内0.19倍(原数値)

業務内容

古くから宮島にある伝統工芸「宮島細工」を活用した、新しい土産物の開発、宣伝、販路開拓を行い、新しい宮島ブランドを作ることで、伝統産業の後継者育成、宮島観光の振興に繋げる。



厳島神社の大鳥居



素地を活かした、繊細で写実的な装飾彫刻が特徴

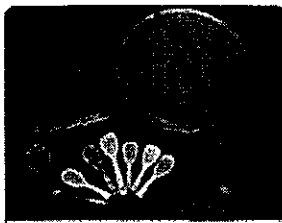
事業の背景と
ねらい

杓子を始めとして、彫刻、ロクロ、削物などの木製品を制作する「宮島細工」の伝統工芸士が各2名となり、技術の断絶が危惧されている。



宮島の杓子「みやじまさん」

宮島への観光客はH20で343万人と急増しているが、島内で製作された土産物品は少なく、一人当たりの観光消費額が増加していない。



ロクロ細工 宮島彫り 杓子

「宮島細工」の後継者を3名雇用し、技術指導を行い、伝統工芸の後継者として育成するとともに、新しい土産物品の開発を行う。

事業コーディネーターを1名雇用し、新たな販路を開拓するとともに、インターネットを活用した情報発信を行い、宮島細工の今後の方向づけを行う。

宮島細工職人の声

1日を通して宮島彫りの仕事ができるようになり、大変嬉しい。今後も地道に継続していきたいと思っております。



宮島彫り 木肌にノミの刃を当てている様子

今後の姿と課題

新たな土産物の素材として、宮島の地域資源を活用できないかと模索しています。

廿日市市商工労政課 大年 勇樹さん